平成 24 年５月 11 日

各　位

会 社 名　　株式会社アドバネクス
代表者名　　代表取締役会長兼社長　加藤　雄一
（コード番号 5998　東証第 1 部）
問合せ先　　取締役業務管理本部長　大野　俊也
（TEL. 03－3822－5865）

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成24年６月21日開催予定の第64期定時株主総会に、下記のとおり、欠損填補を目的とした、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する議案を付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

１．資本金及び資本準備金の額の減少の目的

当社は、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保し、財務体質の健全化を図るとともに自己株式の取得や配当を可能とするため、資本金及び資本準備金の額を減少し、これにより欠損の填補を行います。

当社は、個別業績において平成20年３月期、平成21年３月期及び平成23年３月期に当期純損失を計上し、平成24年３月期末において5,303,894 千円の繰越損失を計上するに至っております。しかしながら、平成24年３月期は、利益率の高い精密ばね製品の販売が伸びたことに伴い業績が改善し、281,964 千円の当期純利益を計上することができました。また、連結業績においても、ヒンジ事業の大規模縮小により損失額の削減を図ったことから、平成19年３月期以来、5期ぶりに当期純利益を計上することができました。平成25年３月期以降におきましても、収益性の向上及び更なるコスト削減を推進することで、黒字の維持・向上を図ってまいります。このように、当社の業績回復傾向が明確になった中で、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保し、自己株式の取得や株主様への配当を可能な状態にしていくことが重要な経営課題であるとの考えから、このたび、欠損填補を目的に資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行うこととといたしました。

２．資本金の額の減少の要領

平成24年3月31日現在の資本金の額である3,451,610 千円から2,451,610 千円減少して、資本金の額を1,000,000 千円とし、減少する資本金の額を全額、その他資本剰余金に振り替えることといたします。なお、今回の資本金の額の減少におきましては、当社の発行済株式総数の変更は行いません。

３．資本準備金の額の減少の要領

平成24年3月31日現在の資本準備金の額である862,902 千円から612,902 千円減少して、資本準備金の額を250,000 千円とし、減少した資本準備金の額を全額、その他資本剰余金に振り替えることといたします。

４．剰余金の処分の要領

資本金及び資本準備金の額の減少により増加する金額を含め、その他資本剰余金は4,746,361 千円となりますが、その全額及び別途積立金200,000 千円について、欠損填補に充当するため繰越利益剰余金に振り替えることといたします。填補後のその他資本剰余金は０円、別途積立金は０円、繰越利益剰余金は▲357,533 千円となります。

５．日程

(1) 取締役会決議	平成24年５月11日
(2) 株主総会決議日（予定）	平成24年６月21日
(3) 債権者異議申述公告（予定）	平成24年６月25日
(4) 債権者異議申述最終期日（予定）	平成24年７月25日
(5) 効力発生日（予定）	平成24年７月31日

６．今後の見通し

本件は純資産の部における項目間の振替処理となりますので、当社の純資産額に変動はなく、当社の業績に与える影響はありません。

なお、本件は、平成24年６月21日開催予定の第64期定時株主総会での承認決議を条件としております。

以 上